

7 「遊林会」から広がる里山の新たな役割

滋賀県八日市市

里山保全活動団体 遊林会

かつては、日々の生活に深く関わっていた森は生活様式の変化とともに忘れ去られ、やがて荒れ果てて不法投棄が絶えない場になっていました。八日市市建部北町の愛知川河辺林において「遊林会」は「人と自然、人と人をつなげる森づくり」を合い言葉に、かつての豊かな自然を誇っていた里山に再生させ、新たな人と自然との結びつきを育むための取り組みを始めました。5人で始めた活動は徐々に理解が広まり参加者が増え、現在月2回の保全活動で多い日には約50名の参加者があります。

この地道な活動が実り自然環境の復元が見られたことから、八日市市では、環境学習の拠点として「河辺いきものの森」を整備しました。遊林会はここで活動から得たノウハウを様々な団体にも提供するため、多くの研修団体の受け入れを行ったり、より多くの人に森の情報を提供するための「河辺林通信」の発行、ホームページによる情報発信を行っています。

遊林会が始めた「里山の保全活動」の取り組みは、森を通じて人と人が出会い、世代を越えた交流が生まれる活動の和を大きく広げていくとともに、蘇った里山には環境学習の場という新たな役割を与え、多くの人の参加で賑わいを見せています。



里山保全活動団体「遊林会」



森に親しむ弦楽四重奏コンサート



森の木を使うピザ窯をボランティアが手づくり

data7

- ①滋賀県八日市市（17年2月11日以降東近江市）建部北町531番地
- ②・近江鉄道 河辺の森駅から徒歩15分
・近江鉄道 八日市駅からバス5分、滋賀学園前下車
・名神高速道路八日市I.Cから車で10分
- ③近江商人郷土館、西堀栄三郎記念探検の殿堂、世界風博物館八日市大風会館
- ④1年を通して毎月2回の里山保全活動と、保全した里山を利用しての環境学習の実施
- ⑤滋賀県八日市市役所（17年2月11日以降東近江市役所）
電話番号 0748-20-5211

